

君津市の将来の都市構造 立地適正化計画の策定に向けて

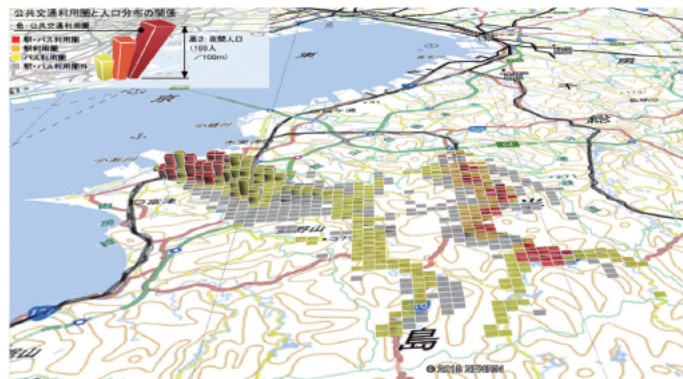
千葉県 君津市 建設計画課

i-都市交流会議2020

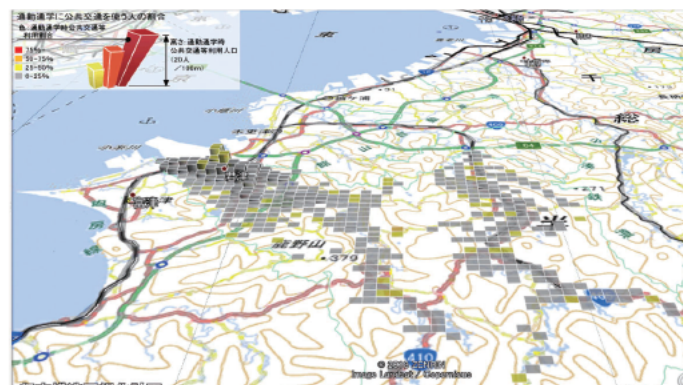
1

君津市の都市構造解析

公共交通利用圏と人口分布



通勤通学に公共交通を使う
人の割合



i-都市交流会議2020

補注：都市構造可視化計画、地理院地図を使用

2

都市構造分析(マクロ) ～公共交通網状況～

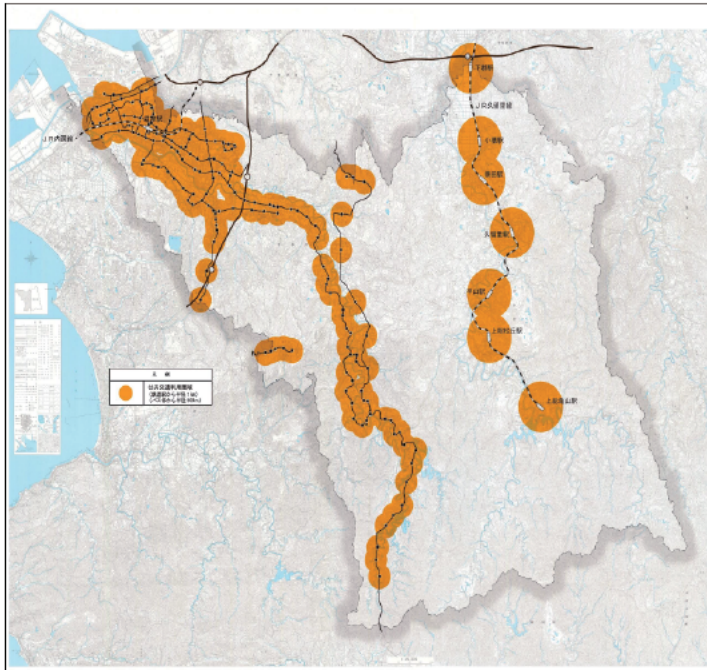


図 公共交通網地図

出典：君津地域公共交通網形成計画

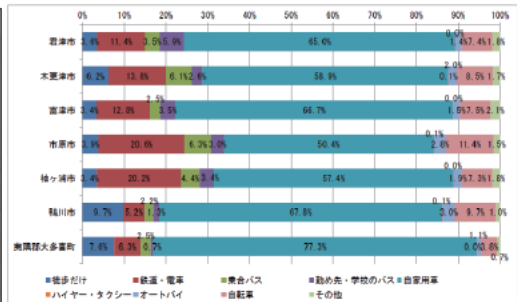
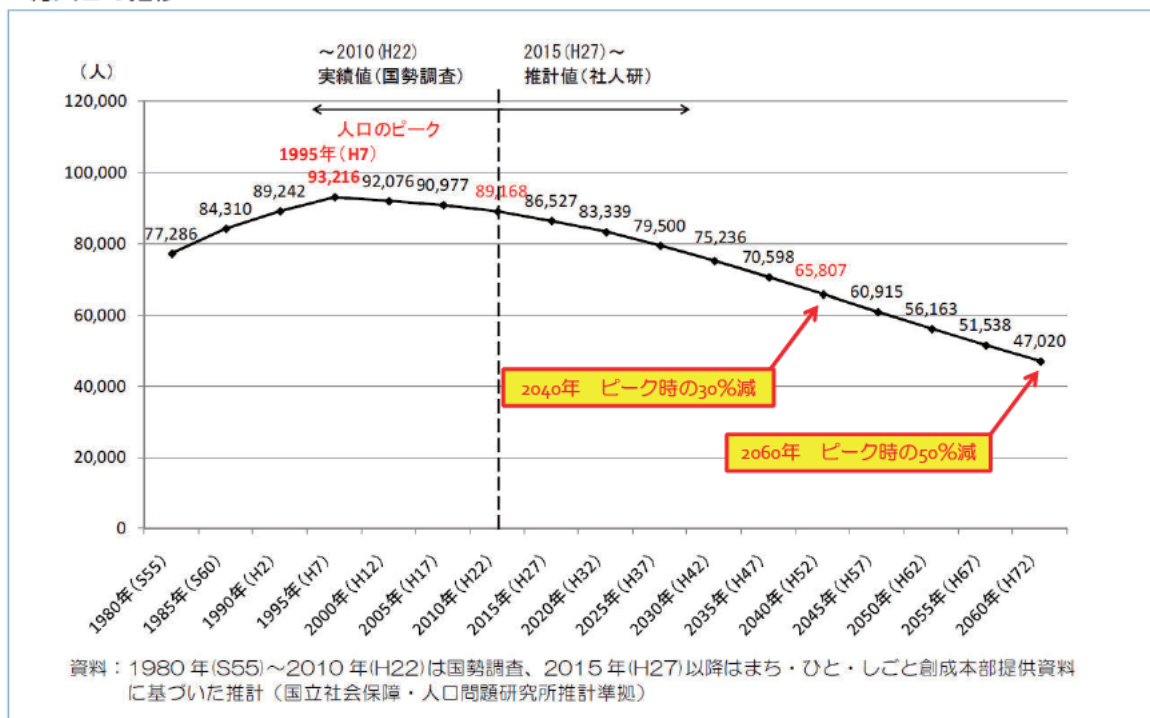


図 君津市及び周辺市町の交通機関分担率 (資料：H22 国勢調査)

- 君津市の利用交通手段は、周辺市町と似通っており「**自家用車**」の利用が**最多**
- 市域が広大であることや地形条件から、**東西を結ぶ公共交通がなく**、地域間の連携が損なわれている状況
- 市内企業の送迎バスや高校のスクールバスが運行されていることから、「**勤め先・学校のバス**」が多く、**5.9%**を占める
- 徒歩だけ、乗合バスの割合が低い
- 郊外は、**デマンドタクシー**を導入。

君津市の人口の動向と将来の見通し

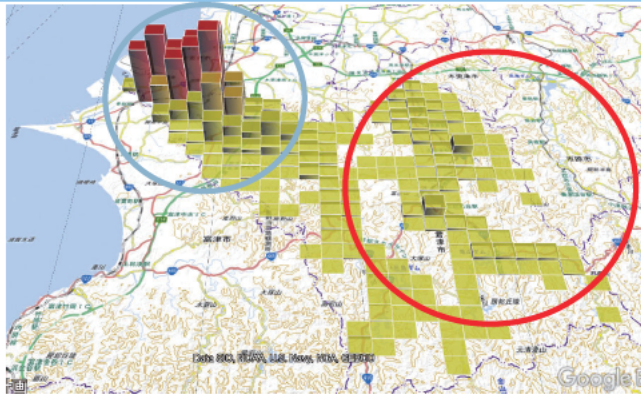
総人口の推移



出典：君津市人口ビジョン(平成28年3月)

君津市の都市構造分析(マクロ) ～人口の変化～

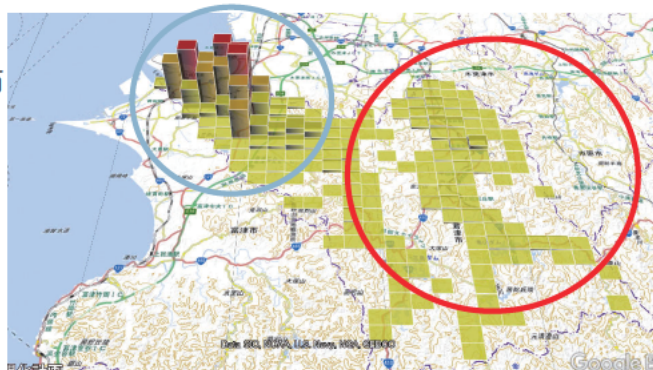
2010年
人口分布



郊外で人口低下が見られる

市街化区域での人口密度は概ね維持している

2040年
推計人口分布



郊外に対する何らかの措置が必要
コンパクトシティの実現は十分可能

i-都市交流会議2020

補注：都市構造可視化計画、地理院地図を使用

5

君津市の都市構造分析(マクロ) ～高齢化の進行～

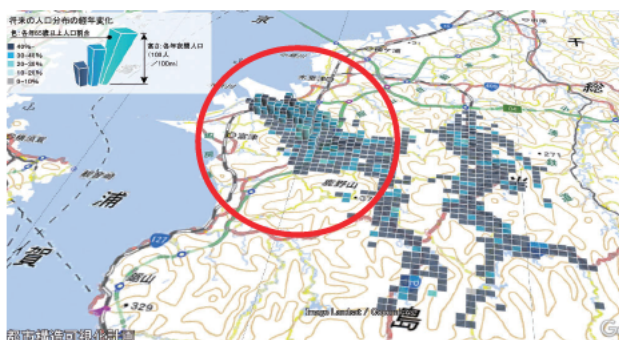
色が濃い程高齢化が進行

2010年
高齢化率



全体的に高齢化が進む
高齢化率が低かった市街化区域内
も例外ではない

2040年
推計高齢化率



高齢化の進行に対する施策が必要

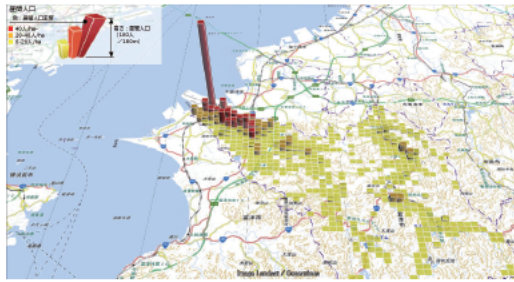
i-都市交流会議2020

補注：都市構造可視化計画、地理院地図を使用

6

コンパクトシティを目指した都市構造

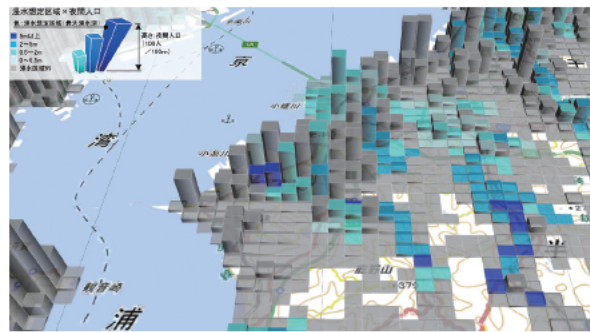
立地適正化計画（交通網の形成）



郊外は、デマンドタクシー導入しているが、拠点エリアの公共交通の拡充として、現状の路線に加え企業のバスを一般市民も利用できる交通網の整備

立地適正化計画（居住区域の設定）

浸水想定区域・土砂災害警戒区域の除外



補注：都市構造可視化計画、地理院地図を使用

君津市の概要

都市の紹介

位置図



・君津市は房総半島のほぼ中央に位置し、面積は約319km²と県下第2位の市域を有し、都心からは50km圏内にあります。

・東京湾に面した北西部には、世界に誇る製鐵所や整然と区画された市街地が広がっています。

・海岸部、山地及び丘陵地とその間を流下する小糸川・小櫃川沿いの低地など、多様な地形条件と豊かな自然を有した都市となっています。

人口：84,032人（令和元年10月31日）

地形図



資料：基礎地図情報 数値標高モデルより作成（国土地理院）
出典：君津市都市計画マスタープラン（平成27年3月）